



五稜

〈五稜の精神〉

勉学・誠実・努力

創造・健康

岩見沢市立上幌向中学校 学校だより 第12号 令和6年2月27日発行

本当のゴールはどこ？

校長 高田 恭介

校舎前庭に積もっていた雪もとけ始め、ここ岩見沢にも春の訪れを感じる季節になりました。

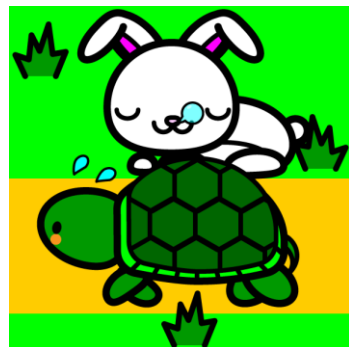
冬休みから始まった3年生の高校受験に向けた面接練習が、先生方の指導を経て、校長・教頭による面接指導が実施され終了しました。緊張と覚悟、成長した表情がとても印象的でした。高校受験を乗り切ること、そして何よりも卒業まで残された日々を充実したものにしてほしいと願っています。

さて、人生には結果を求められることがあります。ただ、結果を出すために自らの課題を見つめ、それを克服するためにひたむきに努力した者には、

そうではない人には味わうことのできない思いをもつことができるのです。それは満足感であったり悔しい思いであったり、違いはあるでしょうが、努力したからこそその強い思いであり、それは人を一段と成長させるものではないでしょうか。

この2月、3年生の多くが公立高校の推薦面接の入試に挑戦しました。結果を求められるものではありますが、その陰で不安を抱えながら努力する姿があったはずです。校長室で行った面接練習で、「なぜ〇〇高校を志望したのですか？」と聞いたところ、「将来の自分の夢を叶えるために」や「社会で活躍するために」と明確に答えていました。自らの進路を意識し、考え、強い意志をもったからこそその回答です。強い意志がある人には、その姿や雰囲気から自信が備わるものです。その成長に、心から応援したいと感じた場面でした。

すでに合格内定をいただいている生徒に向けて、22日（木）の校長講話では、「ウサギとカメ」を例に話をしました。



「ウサギとカメ」はイソップ物語として広く知られている話です。レースの途中でウサギが油断して昼寝をし、カメはコツコツと歩みを進めてウサギを追い抜いたという話ですが、この話から「自信過剰になってはいけない」「コツコツ努力をすることが大事」と教えられてきたと思います。しかし、この話の教訓は、ウサギとカメでは見ているところが違うということです。つまり、二者の目標が違うのです。ウサギは**カメに勝つこと**を目標にしていましたが、カメは、**ゴール**を目標にしていたのです。途中でウサギが昼寝をしている姿が目に入っても休むことなくひたすらゴールを目指し、歩みを止めることはありませんでした。この話はゴールとは何かを見極め、競争相手に惑わされることなく、自身の目標を達成させることの重要性を語っているのです。

さて、みなさんはこれから何をゴールに設定しますか。もし、3月5日に入試があるとすれば、最後まで歯を食いしばって自分に負けない生活をするด้วยでしょう。「志望校への合格」をゴール（目標）とするならば、それは達成できました。しかし、合格内定は本当のゴールではないはずで、出発点です。これからの高校生活を充実させ、さらに先のゴールに向かって、豊かな人生を手に入れるために努力し続けてください。

今学期も残すところ1ヶ月となりました。自らを見つめ、自らの課題の克服に向け、強い気持ちでひたむきに努力する、そんな姿を見せてほしいと願っています。

冬のスポーツで体力向上～1・2年スキー学習



1・2年のスキー学習を、A組は1月29日(月)と2月7日(水)に、BC組は2月2日(金)と2月9日(金)に実施しました。北海道の冬は雪に閉ざされるため、この時期は運動不足になりがちですが、今回のスキー授業をとおして、冬のスポーツを楽しみながら体力づくりに取り組むことができました。

全校生徒がゲームで交流～生徒会レク



2月14日(水)の昼休みに生徒会レクを行いました。今年度の後期から生徒会執行部を中心に、「全校朝の会・帰りの会」など、全校生徒で取り組む新企画を進めています。今回は「ジェスチャーゲーム」を企画し、学年混合の縦割り4グループでゲームを行いました。コミカルな動きで会場が笑いに包まれる場面もあり、全校生徒で楽しい昼のひとときを過ごしました。

社会で求められる力とは～3年キャリア教育講演会



2月16日(金)に3年生のキャリア教育講演会を行いました。今回は北海学園大学経営学部教授の佐藤大輔先生を講師としてお招きし、2時間お話をいただきました。講演の中で「反省力」というキーワードが示されましたが、これは、失敗をチャンスと捉え、失敗から新しい価値観や次にやりたいことを見つけ次の行動につなげることとご説明いただきました。佐藤先生のご講演から、これからの時代をよりよく生きるためのヒントをたくさんいただきました。

生徒も教員も頑張っています～コンクールなどの結果

●第55回子ども書初大会

《 秀作入選 》

今 美月さん (1A)



●第57回カワイこどもピアノコンクール

《 ソロ部門中学生コース優秀賞 》

笹岡あかりさん (1A)

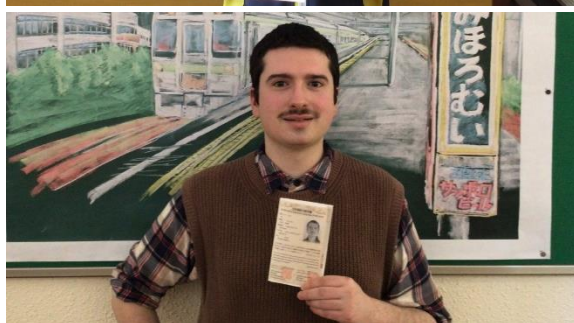


●日本語能力試験

《 N1級合格 》

ネルソン・チャールズ先生

「日本語能力試験」とは、日本語を母語としない人たちの日本語能力を測定し認定する試験で、「N1級」は最上位級になります。



「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果について

		握力 kg	上体起こし 回	長座体前屈 cm	反復横とび 点	20mシャトルラン 回	50m走 秒	立ち幅とび cm	ハンドボール投げ m	体力合計点 点
中2男子	全国	29.02	25.82	44.16	51.22	78.07	8.01	197.02	20.40	41.32
	北海道	29.57	25.17	42.38	49.87	74.26	8.20	194.57	20.08	40.00
	本校	26.29	22.43	40.29	42.00	35.57	9.74	175.43	14.43	26.86
中2女子	全国	23.15	21.62	46.27	45.65	50.70	8.95	166.34	12.43	47.22
	北海道	23.03	20.67	45.02	44.28	46.73	9.15	162.04	12.17	45.06
	本校	22.71	22.00	49.43	45.29	34.29	9.93	157.14	10.29	40.86

中学2年を対象に実施された「令和5年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の結果をお知らせします。本校2年生はスポーツや運動に対して肯定的な考えをもちますが、男子は全国や北海道の結果と比べて数値が低く、体力の向上が課題となります。女子は走動作や投動作など、スポーツ技能の基礎となる動きが苦手であり、運動能力の向上が課題となります。走動作や投動作はスポーツを行ううえで重要な要素であり、これらの向上によって各競技の基礎的な技能を習得させたいと考えます。

3月の行事予定



1	金	
2	土	
3	日	
4	月	□座振替日
5	火	公立高校入試／上幌向地区児童生徒健全育成連絡協議会
6	水	公立高校入試
7	木	3年デートDV防止出前授業
8	金	同窓会入会式／卒業式練習／3年生を送る会
9	土	
10	日	
11	月	定例職員会議
12	火	第71回卒業式
13	水	
14	木	参観日・懇談会
15	金	1・2年標準学力検査
16	土	
17	日	
18	月	公立高校合格発表
19	火	第二小学校卒業式
20	水	春分の日
21	木	
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	修了式・離任式
26	火	年度末休業(～4/4)
27	水	
28	木	
29	金	
30	土	
31	日	